

YAMATO INTERNATIONAL REPORT

[第73期 株主通信]

2018年9月1日～2019年8月31日




Penfield®
sportswear, inc.

[証券コード 8127]

 **yamato**
INTERNATIONAL

株主の皆様へ

お客様が求める差別化された「新しい価値」を「新しいつながり方」で提供します

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社第73期株主通信(2018年9月1日から2019年8月31日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国の政権運営の影響や保護主義政策に伴う米中貿易摩擦の拡大、英国のEU離脱問題等、海外経済の不確実性はあるものの、堅調な企業業績を背景に所得や雇用環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、当アパレル業界における個人消費につきましては、消費者の節約志向は依然として根強く、力強さに欠ける状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループでは中期成長戦略「ハードからソフトへの変革」においてブランディング型ビジネスの確立に向け、改めて「顧客起点」という商売の原点に立ち戻り、商品・ブランドの強みや付加価値を構築。その「新しい価値」を継続的に創造できる企業を目指し、それを「新しいつながり方」でお客様に伝え、「集客の拡大」「利益の拡大」を実現するべく取り組んでまいります。

基幹事業である「クロコダイル」は販売開始から55年、現在のGMSにおける自主管理型売場の展開が始まってから20年

が経ち、ワニのワンポイントに象徴されるポロシャツや10ゲージニット等、ブランドの顔となる数々の商品を生み出してきました。ターゲットとするプレミアムエイジ(60~75歳)層のライフスタイル・購買動機・利用シーンは大きく変化し、この先も変貌を遂げるであろうと想定しますが、いかなる環境下であれ「顧客起点」のもと「現在のプレミアムエイジ層」そして「これからのプレミアムエイジ層」の両者が求める「新しい価値」を継続的に創造し、それを「新しいつながり方」で提供いたします。新規事業では、「アクティブ・トランスファー・ウェア」をテーマとした「CITERA(シテラ)」と、米国発アウトドアファッションブランド「Penfield(ペンフィールド)」を展開しております。ブランドの顔となる商品開発に注力するとともに、「集客の拡大」に向けた新しいファンクションやサービスへの投資を積極的に行い、WEBマーケティングやPop-upストアの展開を筆頭に、当社が直接運営する事業に加え、国内外のライセンス展開も目指す等、新たなブランディング型ビジネスを確立してまいります。また、2018年3月に商標権取得を公表した、ハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt(ライティングボルト)」は、新たなライセンスカテゴリーを増やししながらライセンス事業の拡大を目指してまいります。



取締役社長 盤若 智基

当連結会計年度における連結業績及びその他の事業報告

中期成長戦略「ハードからソフトへの変革」のもと、売上高は概ね計画どおりに推移。営業・経常利益は前年未達となるものの、親会社株主に帰属する当期純利益は順調に前年及び計画値を上回ることが出来ました。

■連結業績

【売上高】	168億1千8百万円 (前年同期比 1.7%増)
【売上総利益率】	45.4% (前年同期比1.4ポイント減)
【営業利益】	5億8千2百万円 (前年同期比 10.1%減)
【経常利益】	6億6千9百万円 (前年同期比 11.2%減)
【親会社株主に帰属する当期純利益】	5億2千9百万円 (前年同期比 11.6%増)

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	165億5百万円 (前年同期比 1.7%増)
【不動産賃貸事業】	3億1千2百万円 (前年同期比 2.3%増)

■国内展開店舗(※2019年8月31日現在)

コーナードットFC店/923店舗 直営・アウトレット店/15店舗
(クロコダイルグループは前期末より13店舗増加)

■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社】(物流業務)

ロジスティクス改革のもと新たに自動ソーターを導入し、入出荷業務の効率化、約900店舗へのスピーディな商品供給、更に販売効率の向上による提供価値の最大化を目指してまいります。



中期成長戦略『ハードからソフトへの変革』

ブランディング型ビジネスの確立に向け、改めて原点である「顧客起点」に基づき、既顧客には満足度向上と再活性につながり、潜在顧客には興味を持ち共感していただくことで顧客獲得につながる「新しい価値」を継続的に創造できる企業を目指してまいります。

■事業戦略:CROCODILE

「クロコダイル」はメンズ・レディス・スイッチモーションのレギュラーラインとスポーツ・シックのサブラインそれぞれのミッション、ブランドコンセプト、そのポジションや構成を更に明確化し、「プレミアム エイジ層」が求め、購買につながる提供価値の強みや付加価値の構築を戦略的に推し進めてまいります。

レギュラーラインは「現在のプレミアム エイジ層」という既顧客の満足度向上に向けて、ワニのワンポイントに象徴される定番商品の進化、デザイン・シーズン物はマーケット動向を検証しながら、マンネリ化しない「新しい価値」の開発に注力し、サブラインは、レギュラーラインを補完しながらも差別性、独自性ある提供価値の開発に努め、認知度の向上を図りながらGMSにおける潜在顧客の獲得を目指します。

直営店においては、団塊ジュニアを「これからのプレミアム エイジ層」と捉え、その興味や購買動機、求められる価値を知り理解し、更に大きな市場における潜在顧客の獲得を目指してまいります。

■投資戦略:CITERA / Penfield / Lightning Bolt

○CITERA 「移動的に」「移動」するスマートな都市生活者の利用シーンに求められる独自の付加価値を加え開発されたジャケット・パンツが完売するヒット商品になる等、都市生活者のライフスタイルの実現に求められる「より快適」で「よりスマート」な利便性の高い商品開発、その「新しい価値」の更なる強みや付加価値の構築を目指してまいります。

○Penfield この1年で小田急ハルクとたまプラーザに出店し、阪急うめだ本店でPop-upストアを展開するなど、お客様とのダイレクトなタッチポイントを通じ、ブランドや商品に対する既顧客・潜在顧客の認識や評価を理解し、求められる価値を知ること重視しています。コアターゲットと提供価値のフォーカスを絞ることで、投資効率を上げ、ブランドや商品の強み、付加価値の構築を目指し、潜在顧客獲得のスピードを上げていきます。

○Lightning Bolt 新たなライセンスパートナーと共に立ち上げたトップライン「Lightning Bolt Black Label」は、2019年春夏の1stシーズンに続き、この秋冬でも国内セレクトショップ限定で展開されます。今後もこのトップラインによるブランド認知度と価値向上に注力してまいります。

■ワークスタイル変革:Environment & Social

東西本社の移転改装に始まり、フリーアドレス、リモートワーク、約900店舗へのタブレット導入等により戦略実行に求められる環境が整備され「新しいつながり方」が実現し「コミュニケーション・スピード・効率化」が一挙に次世代水準まで進みました。更に、無駄な作業やコストが大幅に削減され販管費も圧縮。また、資源の有効活用のもと保有不動産による安定した賃貸収入等、これらの効率化とコスト削減により生まれた余力を、事業に加えて人材・ファンクション・サービスに積極投資してまいります。

■配当政策の基本方針

年間配当金12円以上を前提に、配当性向70%以上の安定配当を基本方針としています。ただし、特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の親会社株主に帰属する当期純利益を基に配当額を決定することがある旨を2018年10月12日に公表しております。

【次期の株主配当予定】1株当たり年間14.5円(中間6円、期末8.5円)

■株主還元と成長投資

当社は株主資本の効率の運用及び収益性の追求の観点から、ROE(自己資本利益率)を重要な経営指標と捉え、その向上を目指し経営に取り組んでおります。株主還元と成長投資のバランスを重視し、業績と連動した高配当かつ安定配当の実施に努め、より一層の株主価値・企業価値の向上を目指してまいります。



CROCODILE らほーと沼津店



CITERA 京都藤井大丸 Pop-upストア



Penfield 阪急うめだ本店 Pop-upストア

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

BRAND NEWS & TOPICS

旅するプレミア エイジ「CROCODILE」

旅行・健康・運動など趣味嗜好が明確なプレミア エイジ層に向け、お客様が求める差別化された「新しい価値」を「新しいつながり方」で提供します。



Switch Motion

crocodile
sports

ChiC CROCODILE



■新しい顧客を獲得、「集客の拡大」へ



電話・FAXでのご注文ができるようになりました。

簡単3ステップ



- 1 注文内容をメモ
- 2 電話で注文
- 3 商品到着!



「CITERA®」

都市内、都市間を「活動的に」「移動」するスマートな都市生活者にとって「より快適」で「よりスマート」な利便性の高い商品を“アクティブ・トランスファー・ウェア”として提供していきます。



CITERA®

「AUTOBAHN JACKET・PANTS」の発売

CITERAのこれまで数シーズン重ねてきた流れは踏襲しつつ、CITERAらしいスーツスタイルを提案しました。「より快適」で「よりスマート」な利便性が加味され、独自の付加価値が加わり開発されたジャケットとパンツは、販売後ほどなくして完売となるヒット商品となりました。ブランドの顔となる「新しい価値」の更なる強みや付加価値の構築を強化し、差別化されたブランディングの確立を目指してまいります。



「Penfield Sportswear, Inc.」

アウトドアを愛する都市生活者に向けて、キャンプ・フェス・日々の生活でも兼用し、コーディネートできる実用性・機能性を兼ね備えた商品を提供していきます。



フリースコラボレーションアイテムの発売

Penfieldのレガシーであるフリースにフォーカスし、様々なブランドと協力することで「新しい価値」を創造し、新しい顧客へ「新しいつながり方」で提供していくことができました。今後も他ブランドとのコラボレーションは継続しながら、ブランド・商品の強みや付加価値の構築を目指してまいります。



24KARATS

marka



THE ABSOLUTE QUALITY
MADE IN JAPAN

「Lightning Bolt」

「Lightning Bolt Black Label」が登場

Lightning Boltはレジェンドサーファー、ジェリー・ロベスとその仲間たちによってハワイで誕生したサーフブランド。ブランド誕生から40年を経て、昨今のサーフインブームを機に再び注目を集めるLightning Boltから2019年春夏シーズンより新たにトップライン「Lightning Bolt Black Label(ライトニングボルトブラックレーベル)」が登場。現代の洗練されたデザインに落とし込まれた、ワンランク上のLightning Boltを表現しています。



連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 2019年 8 月31日現在	前 期 2018年 8 月31日現在	科 目	当 期 2019年 8 月31日現在	前 期 2018年 8 月31日現在
資産の部			負債の部		
流 動 資 産	11,345,550	11,028,113	流 動 負 債	5,025,909	4,772,354
現金及び預金	4,768,636	4,468,640	支払手形及び買掛金	755,231	867,605
受取手形及び売掛金	1,603,984	1,594,324	電子記録債務	2,927,244	2,847,782
有 価 証 券	2,756,956	2,756,066	1年内返済予定の長期借入金	229,372	252,043
た な 卸 資 産	2,059,932	1,991,617	そ の 他	1,114,061	804,922
そ の 他	158,081	217,988	固 定 負 債	1,019,277	1,014,552
貸 倒 引 当 金	△ 2,041	△ 525	長期借入金	735,585	690,290
固 定 資 産	12,049,379	12,359,565	そ の 他	283,692	324,262
有形固定資産	6,772,832	6,707,979	負 債 合 計	6,045,186	5,786,907
無形固定資産	111,354	592,541	純資産の部		
投資その他の資産	5,165,192	5,059,043	株 主 資 本	17,044,149	16,905,282
投資有価証券	4,711,203	4,792,367	資 本 金	4,917,652	4,917,652
差入保証金	114,964	85,472	資 本 剰 余 金	4,988,692	4,988,692
そ の 他	371,873	211,198	利 益 剰 余 金	7,501,255	7,362,173
貸 倒 引 当 金	△ 32,849	△ 29,995	自 己 株 式	△ 363,450	△ 363,237
資 産 合 計	23,394,930	23,387,678	その他の包括利益累計額	305,594	695,488
			純 資 産 合 計	17,349,743	17,600,770
			負 債 純 資 産 合 計	23,394,930	23,387,678

※1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

※2 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期		前 期	
	2018年9月1日から 2019年8月31日まで		2017年9月1日から 2018年8月31日まで	
売 上 高	16,818,297		16,540,915	
売 上 原 価	9,177,448		8,806,760	
売 上 総 利 益	7,640,848		7,734,154	
販売費及び一般管理費	7,058,157		7,085,871	
営 業 利 益	582,690		648,282	
営 業 外 収 益	104,626		131,629	
営 業 外 費 用	17,774		25,846	
経 常 利 益	669,543		754,066	
特 別 利 益	462,873		—	
特 別 損 失	443,507		12,144	
税金等調整前当期純利益	688,908		741,921	
法人税、住民税及び事業税	186,601		128,676	
法人税等調整額	△ 27,198		138,918	
当 期 純 利 益	529,505		474,327	
親会社株主に帰属する当期純利益	529,505		474,327	

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期		前 期	
	2018年9月1日から 2019年8月31日まで		2017年9月1日から 2018年8月31日まで	
営業活動によるキャッシュ・フロー	734,886		580,296	
投資活動によるキャッシュ・フロー	238,581		△ 2,238,748	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 374,811		△ 877,827	
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,326		△ 7,715	
現金及び現金同等物の増減額	600,983		△ 2,543,995	
現金及び現金同等物の期首残高	6,924,609		9,468,604	
現金及び現金同等物の期末残高	7,525,593		6,924,609	

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (2018年9月1日から2019年8月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額					純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式		その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当 期 首 残 高	4,917,652	4,988,692	7,362,173	△ 363,237	16,905,282	458,447	△ 3,796	189,703	51,134	695,488	17,600,770
当 期 変 動 額											
剰余金の配当			△ 390,424		△ 390,424						△ 390,424
親会社株主に帰属する 当期純利益			529,505		529,505						529,505
自己株式の取得				△ 213	△ 213						△ 213
連結範囲の変動に伴う 為替換算調整勘定の増減								△ 193,409		△ 193,409	△ 193,409
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△ 196,110	△ 7,599	3,705	3,519	△ 196,485	△ 196,485
当 期 変 動 額 合 計	-	-	139,081	△ 213	138,867	△ 196,110	△ 7,599	△ 189,703	3,519	△ 389,894	△ 251,027
当 期 末 残 高	4,917,652	4,988,692	7,501,255	△ 363,450	17,044,149	262,337	△ 11,396	-	54,653	305,594	17,349,743

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2019年 8月31日現在	2018年 8月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	11,076,598	10,501,256
固 定 資 産	12,021,354	12,660,833
資 産 合 計	23,097,952	23,162,090
負債の部		
流 動 負 債	5,012,320	4,755,474
固 定 負 債	1,019,277	992,676
負 債 合 計	6,031,598	5,748,150
純資産の部		
株 主 資 本	16,815,413	16,959,289
評価・換算差額等	250,940	454,650
純 資 産 合 計	17,066,354	17,413,940
負 債 純 資 産 合 計	23,097,952	23,162,090

※1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

※2 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当事業年度の期首から適用しており、前事業年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2018年 9月 1日から 2019年 8月31日まで	2017年 9月 1日から 2018年 8月31日まで
売 上 高	16,818,297	16,540,915
売 上 原 価	9,177,253	8,822,586
売 上 総 利 益	7,641,043	7,718,329
販売費及び一般管理費	7,112,857	7,085,437
営 業 利 益	528,186	632,892
営 業 外 収 益	121,288	132,619
営 業 外 費 用	17,672	25,620
経 常 利 益	631,802	739,891
特 別 利 益	192,067	—
特 別 損 失	443,507	12,144
税引前当期純利益	380,362	727,747
法人税、住民税及び事業税	161,321	109,547
法人税等調整額	△ 27,720	140,073
当 期 純 利 益	246,762	478,126

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 (2018年9月1日から2019年8月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当 期 首 残 高	4,917,652	4,988,692	7,416,180	△ 363,237	16,959,289	458,447	△ 3,796	454,650	17,413,940
当 期 変 動 額									
剰 余 金 の 配 当			△ 390,424		△ 390,424				△ 390,424
当 期 純 利 益			246,762		246,762				246,762
自 己 株 式 の 取 得				△ 213	△ 213				△ 213
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△ 196,110	△ 7,599	△ 203,709	△ 203,709
当 期 変 動 額 合 計	—	—	△ 143,661	△ 213	△ 143,875	△ 196,110	△ 7,599	△ 203,709	△ 347,585
当 期 末 残 高	4,917,652	4,988,692	7,272,518	△ 363,450	16,815,413	262,337	△ 11,396	250,940	17,066,354

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

●売上高

（単位：百万円）



●総資産／純資産

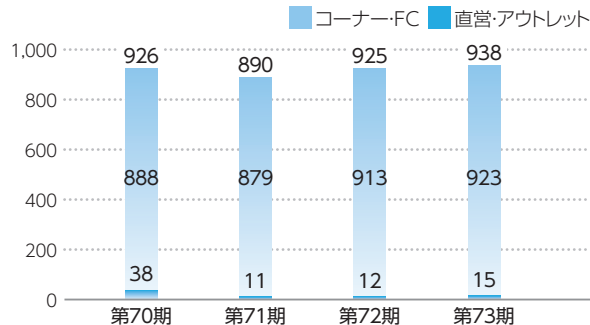
（単位：百万円）



※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

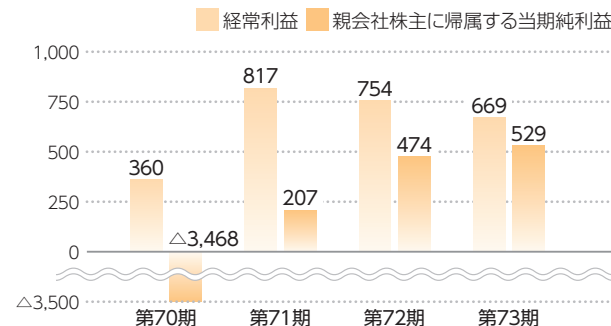
●小売・自主管理型売場数

（単位：店）



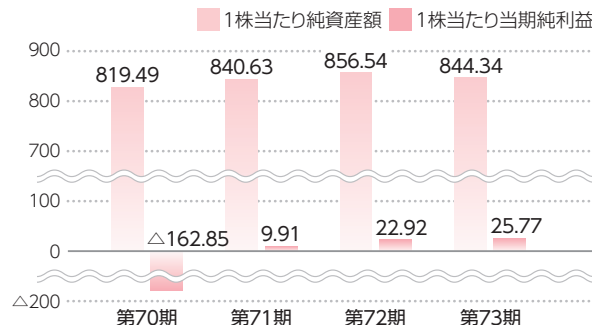
●経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）



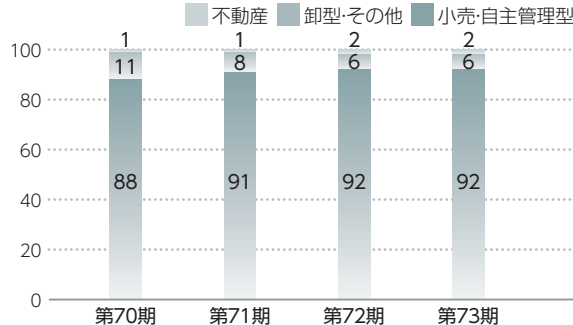
●1株当たり純資産額／1株当たり当期純利益

（単位：円）



●小売・自主管理型売場の売上比率

（単位：%）



※Eコマース売上は小売・自主管理型売上に含んでおります。

株式の状況

2019年8月31日現在

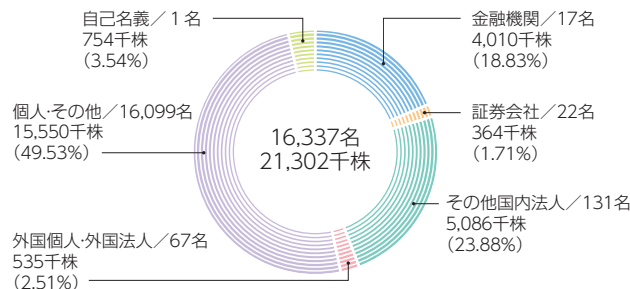
発行可能株式総数 71,977,447株
 発行済株式の総数 21,302,936株
 株主数 16,337名
 (前期末比 858名増)

大株主（上位10名）

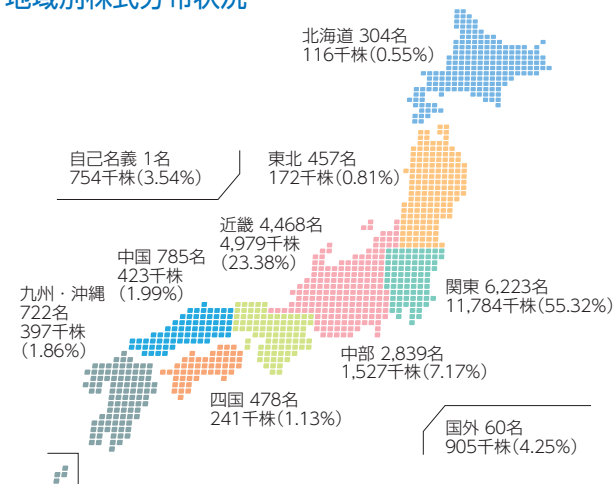
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.65
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.96
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	852	4.14
盤若 智基	593	2.88
日本生命保険相互会社	574	2.79
藤原 美和子	374	1.82
盤若 真美	353	1.71
株式会社大林組	330	1.60
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	314	1.52
株式会社りそな銀行	308	1.49

(注) 持株比率は、自己株式(754千株)を控除して計算しております。

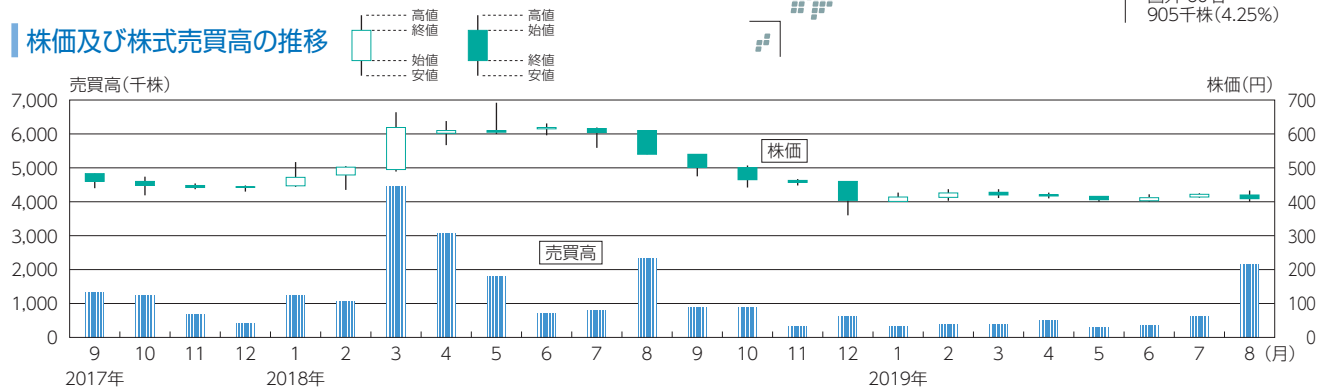
所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



株価及び株式売買高の推移



会社概況

2019年8月31日現在

設立 1947年（昭和22年）6月16日
 資本金 4,917,652,803円
 主要な事業内容 当社グループは、カジュアルウェア中心の
 パレル企業として、カットソーニット、布帛
 シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、
 その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び
 不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業
 を営んでおります。

主な事業所 大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号

連結子会社 ヤマトファッションサービス株式会社
 本社 大阪府東大阪市
 (注) 前連結会計年度において連結子会社でありま
 した上海雅瑪都時装有限公司につきまして
 は、同社の全持分を連結子会社 信寶實業有
 限会社に譲渡し、事業計画を検討しておりま
 したが、経営資源を有効活用するため、連結
 子会社 信寶實業有限公司の株式を欣恩国際
 貿易有限公司に譲渡したため、連結の範囲か
 ら除外しております。

当社グループの従業員数 196名（1,103名）
 (注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は
 () 内に当連結会計年度の平均人員を外数
 で記載しております。

役員状況

2019年11月22日現在

代表取締役社長	盤 若 智 基
取締役常務執行役員	奥 中 信 一
取締役常務執行役員	船 原 淳 一
取締役常務執行役員	梅 川 美
取締役（社外取締役）	岩 田 宜 子
取締役（社外取締役）	山 本 貴 英
常勤監査役	樋 口 敏 昭
常勤監査役	市 原 英 之
監査役（社外監査役）	田 口 芳 樹
監査役（社外監査役）	和 田 正 宏
常務執行役員	中 野 雅 敏
執行役員	辻 紀 明
執行役員	長 尾 享 諭
執行役員	川 島 祐 二
執行役員	増 田 道 則

(注) 取締役 岩田宜子氏、取締役 山本貴英氏ならびに監査役
 田口芳樹氏、監査役 和田正宏氏は、株式会社東京証券取引
 所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれの
 ない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年8月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して
 下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】	【ご優待内容】
500株以上	自社商品 3,000円相当
300株～499株	自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメール
 アドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9500（総務人事部）
 メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

当期の株主様ご優待商品

ご所有株式500株以上



Penfieldフリースブランケット
 (トートバッグ付き)
 クロコダイルメンズソックス
 クロコダイル今治タオルハンカチ

ご所有株式300株～499株



クロコダイルメンズソックス
 クロコダイル今治タオルハンカチ

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会 毎年11月に開催
基準日 定時株主総会 毎年8月31日
期末配当 毎年8月31日
中間配当 毎年2月末日

単元株式数 100株
公告方法 電子公告により当社ホームページ
(<http://www.yamatointr.co.jp/>) に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先 ○証券会社に口座をお持ちの株主様
お取引の各証券会社、各取引店
○特別口座の株主様
(証券会社に口座をお持ちでない場合)
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 全国本支店^(※)
(※)トラストラウジではお取扱いできませんのでご了承ください。
みずほ証券株式会社 全国本支店
プラネットブース (みずほ銀行内の店舗)

※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様ともに上記「特別口座の株主様」のお問合せ先・お取扱店並びに、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。(みずほ証券では取次のみとなります)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部 証券コード 8127

■特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座と異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開いたいただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をさせていただきますようお願いいたします。

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
TEL.06-6747-9500 (代表)



BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



CROCODILE

【クロコダイルレディス】

Switch Motion

【スイッチモーション】



【クロコダイルスポーツ】



【クロコダイルシック】



【クロコダイルスリーデイズ】

CITERA®

【シテラ】



【ベンフィールド】



【ライティングボルト】



友だち大募集中!

LINE@

LINE@



「友だち」だけの“お得な情報”配信中!

ブランド公式サイト、LINE@、メールマガジン、フェイスブック、ツイッターなど、さまざまなメディアを通してブランド情報、店舗情報の発信とともに店舗への集客を目指しています。



クロコダイル公式LINE@

電話・FAXでのご注文ができるようになりました。

電話



0120-810-862

受付 10:00~17:00 (土日祝日・年末年始除く)

FAX



0120-810-905

365日24時間受信
(ご注文手続きはカスタマーセンター営業日時内)